4「昭和61年度生まれの者」と「昭和31年度 生まれの者」の年間発育量の比較

平成16年度調査で17歳の「昭和61年度生まれの者」と、30年前の昭和49年度調査で17歳の「昭和31年度生まれの者」(親の世代)の6歳から17歳までの各年齢間における身長、体重の年間発育量について比較すると、表5と図6~9のとおりになります。

(1) 身長

身長の年間発育量について「昭和61年度生まれの者」と「昭和31年度生まれの者」とを比較すると、最大の年間発育量を示す時期は、男子では、「昭和61年度生まれの者」が11歳~12歳(年間発育量7.7 cm)、「昭和31年度生まれの者」は12歳~13歳(同7.2 cm)になっています。女子では、「昭和61年度生まれの者」が10歳~11歳(同6.9 cm)、「昭和31年度生まれの者」は11歳~12歳(同6.9 cm)になっています。

また、身長の発育量を小学校の時期(6歳から12歳までの時期)と中学校・高等学校の時期(12歳から17歳までの時期)とに分けてみると、男子では、小学校の時期は「昭和61年度生まれの者」が35.9㎝、「昭和31年度生まれの者」は33.8㎝で、「昭和61年度生まれの者」の方が大きくなっていますが、中学校・高等学校の時期は「昭和61年度生まれの者」が19.0㎝、「昭和31年度生まれの者」は22.6㎝で、逆に「昭和31年度生まれの者」の方が大きくなっています。女子では、小学校の時期と中学校・高等学校の時期とも「昭和31年度生まれの者」の方が大きくなっています。

なお、「昭和61年度生まれの者」の6歳から17歳までの11年間の総発育量は、「昭和31年度生まれの者」よりも男子は1.5cm、女子は2.4cmそれぞれ小さくなっています。

(2) 体重

体重の年間発育量について「昭和61年度生まれの者」と「昭和31年度生まれの者」とを比較すると、最大の年間発育量を示す時期は、男子では、「昭和61年度生まれの者」が11歳~12歳(年間発育量5.9kg)、「昭和31年度生まれの者」は13歳~14歳(同7.4kg)になっています。女子では、「昭和61年度生まれの者」が10歳~11歳と11歳~12歳(同4.9kg)、「昭和31年度生まれの者」は11歳~12歳(同5.5kg)になっています。

また、体重の発育量を小学校の時期と中学校・高等学校の時期とに分けてみると、男女とも、小学校の時期は「昭和61年度生まれの者」の方が大きく、中学校・高等学校の時期は「昭和31年度生まれの者」の方が大きくなっています。

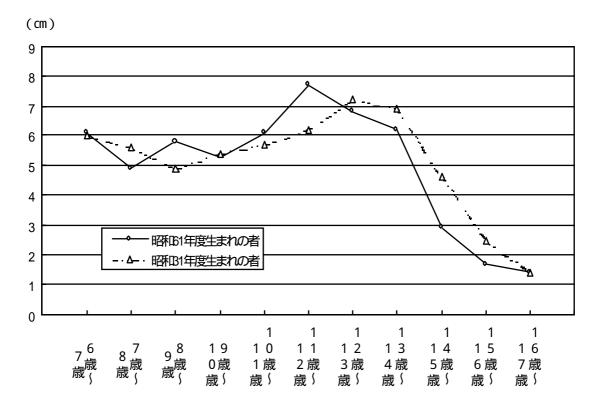
なお、「昭和61年度生まれの者」の6歳から17歳までの11年間の総発育量は、「昭和31年度生まれの者」よりも男子は2.1kg大きく、女子は1.2kg小さくなっています。

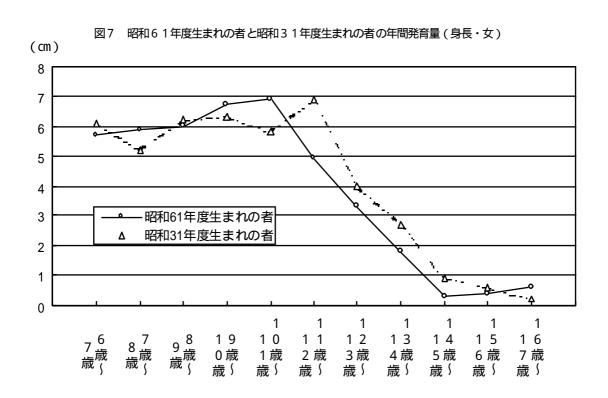
表5 「昭和61年度生まれの者」と「昭和31年度生まれの者」の年間発育量

		身長 (cm)				体重(kg)			
性別	年齢区分	分 昭和 6 1 年度 生まれの者		昭和31年度		昭和61年度		昭和31年度	
				生まれの者		生まれの者		生まれの者	
	6 歳(小1)~ 7歳(小2)	6.1		6.0		2.7		2.5	
	7歳(小2)~ 8歳(小3)	4.9		5.6		2.7		2.4	
	8 歳(小3)~ 9歳(小4)	5.8	35.9	4.9	33.8	4. 2	22.8	2.8	18.8
	9 歳(小4)~10歳(小5)	5.3		5.4		3. 0		3.1	
	10歳(小5)~11歳(小6)	6.1		5.7		4. 3		3.5	
男	11歳(小6)~12歳(中1)	7.7		6.2		5. 9		4.5	
	12歳(中1)~13歳(中2)	6.8		7.2		5. 1		4.7	
	13歳(中2)~14歳(中3)	6.2		6.9		5. 5		7.4	
	14歳(中3)~15歳(高1)	2.9	19.0	4.6	22.6	4. 9	19.8	5.1	21.7
	15歳(高1)~16歳(高2)	1.7		2.5		1.5		2.9	
	16歳(高2)~17歳(高3)	1.4		1.4		2. 8		1.6	
	11年間の総発育量	54.9		56.4		42.6		40.5	
	年間発育量の最も大きい年齢		12歳	12歳~1	3歳		2歳	13歳~1	4歳
	6 歳(小1)~ 7歳(小2)	5.7		6.1		2. 1		2.2	
	7 歳(小 2)~ 8 歳(小 3)	5.9		5.2		3. 2		2.7	
	8 歳(小3)~ 9歳(小4)	6.0	36.1	6.2	36.5		23.1	2.9	21.5
	9 歳(小4)~10歳(小5)	6.7		6.3		4. 0		3.9	
	10歳(小5)~11歳(小6)	6.9		5.8		4. 9		4.3	
女	11歳(小6)~12歳(中1)	4.9		6.9		4. 9		5.5	
	12歳(中1)~13歳(中2)	3.3		4.0		3. 2		4.6	
	13歳(中2)~14歳(中3)	1.8		2.7		3. 2		4.3	
	14歳(中3)~15歳(高1)	0.3	6.4	0.9	8.4	1.3		2.4	12.9
	15歳(高1)~16歳(高2)	0.4		0.6		1.2		1.3	
	16歳(高2)~17歳(高3)	0.6		0.2		1.2		0.3	
	11年間の総発育量	42.5		44.9		33.2		34.4	
	年間発育量の最も大きい年齢	10歳~1	1歳	11歳~1	2 歳	10 ~ 11, 11	~ 12	11歳~	12歳

- (注) ・年間発育量は、たとえば昭和61年度生まれの者の「6~7歳」の年間発育量は、平成6年 度調査の7歳の体位から平成5年度調査の6歳の体位を引いたものです。
 - ・11年間の総発育量は、6歳から17歳になるまでの発育量の合計です。
 - ・昭和61年度生まれの者とは、昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた 者で、平成5年度調査の6歳、平成16年度調査の17歳です。
 - ・昭和31年度生まれの者とは、昭和31年4月2日から昭和32年4月1日までに生まれた 者で、昭和38年度調査の6歳、昭和49年度調査の17歳です。

図6 昭和61年度生まれの者と昭和31年度生まれの者の年間発育量(身長・男)





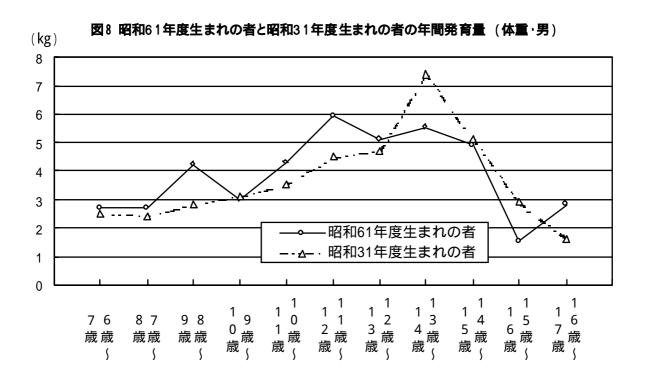


図9 昭和61年度生まれの者と昭和31年度生まれの者の年間発育量(体重・女)

